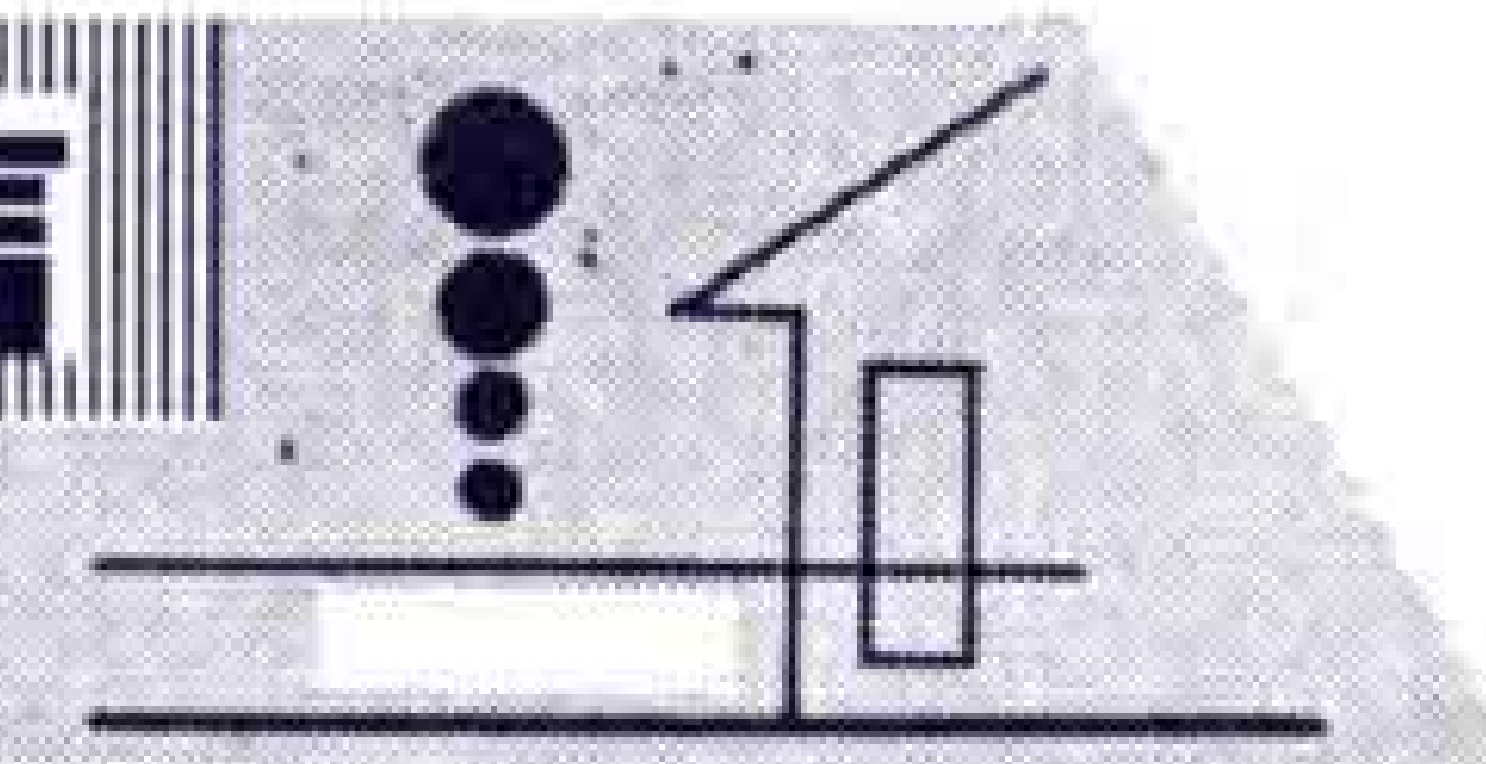




市政モニター提言



卒業記念に市の木を贈っては

ある新聞で、千葉県松戸市では、入学や卒業を迎える小中学生に、市の木「ユーカリ」の苗木を贈るということが書いてありました。それには「ユーカリのように、はつらつと成長してほしい」との願いがこめられているということです。

富士市では、昭和43年に市の木「くす」市の花「バラ」と制定されております。

そこで、成長が早く公害に強い、記念の木が贈られたらと思います。

1本の苗木がスクスクと育ち、やがて大地に根を張り、大空に葉を広げるようにしつかりした将来の成長をのぞみたいと思います。何とか実現させてほしいものです。

(根上昌代・駿河台)

あなたねします

友だちづくりの場所

問 私は他県から働きに来ている者ですが、将来、富士市の土になりたいと思つています。富士市に落ちつくうちは生涯の伴侶として富士市の女性を――と心に決めています。しかし、私は当市に来てから間もないため交際範囲も狭く、友達も少ないのです。

富士市の様子を知る上にも友達を多く欲しいと思つているのですが、なかなかその機会がありません。友達が得られるような機関はないのでしょうか。

答

富士市には、市内で働く人や市内に住んでいる働く青少年(25才以下の男子)のための勤労青少年ホームという施設があります。勤労青少年ホームでは、教養講座(お茶・お花・ペン習字・料理・英会話など)をはじめ、クラブ活動・グループ活動・バスツアー・ダンスパーティー・キャンプなどを通じて積極的な仲間づくりをすすめています。ホームは、勤労青少年が自由

にのびのびと利用できる若者のオアシスです。すでに、このような活動を通じてお互いが理解を深め、友情を深めて幸福になつたカップルが数多く誕生しています。仲間づくりや教養の場には最適だと思いますので、是非ご利用ください。

なお、利用時間は、平日は午前9時から午後9時まで、日曜日は午前9時から午後5時までです。休館日は毎週木曜日です。3月には教養講座の受講生を募集しますので、くわしいことは勤労青少年会館(広見町1丁目 電話52-6129)へお問い合わせください。

(宮本耕吉・新橋町)

緑と花のコーナー

花壇づくりをしてみませんか

家の回りの空地やテラスなどを利用して、花壇をつくってみませんか。

四季を通じていろいろな花が咲いている庭。ちよつとした工夫で、家の回りが見ちがえるようになります。

一口に花壇といつても、いろいろありますが、一般的な見方からすると平面花壇と立体花壇に別けることができます。平面花壇は草丈のあまり高くない、そろつたものを平面図案をえがくように植えこんだもので、公園や遊園地のような広い場所にむいています。また、これをかきねや建物にそつて、長方形に細長くしたものをリボン花壇ともいいます。

立体花壇は一般家庭向きで、ひなだん花壇、中心花壇、寄植花壇などに別けることができます。

・ひなだん花壇(きょうさい花壇)
建物の周囲や道路わき、かきねなどに

そつた、せまい場所に適しています。この花壇は、後ろへ行くにしたがつて草丈の高いものを植え、正面より側面から眺めた美しさを表わすようにします。

・中心花壇

レンガや玉石などで回りを囲み、中心に草丈の高いもの、外側へ低いものを植



えこんで、どこからでも眺められるようにします。

・寄植花壇

1~2年生の草花や宿根草、球根など四季を通じていろいろな花が咲くようにした花壇です。

このような花壇は、ちよつとした場所があればすぐにもできますが、まわりの建て物や植えこみなどのバランスも考えなければなりません。階段、石垣、池、樹木などあらゆるものが花壇をつくる時の環境要素になります。

さて、貴方はどんな花壇をつくつてみたいと思いますか。花壇づくりに必要な豆知識を次号でお知らせいたします。

※みなさんの中で、いままでの経験から「こんなことをみんなに知つてほしい」というようなことがありましたら、企画調整部広報課へお知らせください。